

紀陽インターネットFB

ワンタイムパスワード
ご利用マニュアル
(ハードウェアトークン編)

平成27年6月 第1版

株式会社 紀陽銀行

操作のお問い合わせ	0120-170-580
ご利用時間	9:00~17:00 (銀行窓口休業日は休止)

目 次

ワンタイムパスワード概要

ワンタイムパスワードとは.....	2
ワンタイムパスワードご利用の流れ.....	2
ハードウェアトークンとは.....	3
対象となるお取引.....	4
ワンタイムパスワードの利用停止.....	5
ハードウェアトークンの紛失・再発行.....	5

操作方法

ワンタイムパスワード利用開始登録.....	6
ワンタイムパスワード利用停止解除（マスターユーザー・管理者ユーザーのみ）.....	7
トークンの失効（マスターユーザー・管理者ユーザーのみ）.....	9

ワンタイムパスワード概要

ワンタイムパスワードとは

「ワンタイムパスワード」とは、一度だけ有効な使い捨てのパスワードのことです。一度操作に使用すると無効となるため第三者による不正使用のリスクが低くなります。

当行では、60秒ごとに新しいパスワードを生成し液晶に表示するキーホルダー大のパスワード生成機（以下、ハードウェアトークンという）により、「ワンタイムパスワード」をご提供いたします。

ワンタイムパスワードご利用の流れ

紀陽インターネットFBの「ワンタイムパスワード」のご利用をご希望のお客様は、当行所定の申込書を窓口にご提出いただくことにより、「ワンタイムパスワード」をご利用いただけます。

「ワンタイムパスワード」のご利用申込は、以下の手順となります。

手順1. 当行所定の申込書を支店に提出

当行所定の申込書をお取引の支店にご提出いただきます。
申込書は、支店窓口に備えております。

手順2. ハードウェアトークンが郵送で届きます

お申込み後、1週間から10日ほどで、ハードウェアトークンを「1個」お送りします。ハードウェアトークンは、1個を複数ユーザーで共用できます。

手順3. ワンタイムパスワード利用開始登録 (P. 6)

パソコンより、紀陽インターネットFBにログインし、「ワンタイムパスワード利用開始登録」画面より、ハードウェアトークンの裏面上部の「シリアル番号」と表面の「ワンタイムパスワード」を入力し、認証確認することで利用開始となります。

※ ご利用にあたってのご注意

※1)

・「ワンタイムパスワード」のご利用をお申込みいただいた場合、対象取引をご利用される全てのユーザ様が、「ワンタイムパスワード」をご利用いただくこととなります。ユーザ毎に、ご利用の有・無を選択することはできません。

※1) ワンタイムパスワードの対象となるお取引

NO	対象取引	操作方法
1	振込・振替（都度指定方式）の実行・承認 ※承認機能をご利用の場合は、承認時のみ入力が必要になります。	ご利用の手引き(本編)参照
2	振込・振替（都度指定方式）振込先の新規登録・変更	ご利用の手引き(本編)参照
3	税金・各種料金の払い込みサービス「Pay-easy（ペイジー）」の実行	ご利用の手引き(本編)参照
4	総合振込、給与・賞与振込の承認 ※ファイルによる新規作成の場合は確定時にも入力が必要になります。	ご利用の手引き(本編)参照
5	総合振込、給与・賞与振込の振込先の新規登録、変更	ご利用の手引き(本編)参照
6	利用者情報の新規登録・変更	ご利用の手引き(本編)参照
7	トークンの失効	P.9

対象となるお取引

ワンタイムパスワード利用開始登録後は、以下の取引の際に従来の暗証番号やパスワードに加え、ワンタイムパスワードによる認証が必要になります。

対 象 取 引	従来 の 認 証	トークン発行後の認証
振込・振替（都度指定方式）の実行、承認 ※承認機能をご利用の場合は、承認時のみ入力が必要になります。	振込振替暗証番号 + 確認暗証番号	振込振替暗証番号 + 確認暗証番号 + ワンタイムパスワード
振込・振替（都度指定方式）振込先の新規登録・変更	不要	ワンタイムパスワード
Pay-easy（ペイジー）の実行（民間）	確認用パスワード	確認用パスワード + ワンタイムパスワード
総合振込、給与・賞与振込の承認 ※ファイルによる新規作成の場合は確定時にも入力が必要になります。	確認用パスワード	確認用パスワード + ワンタイムパスワード
総合振込、給与・賞与振込の振込先の新規登録・変更	不要	ワンタイムパスワード
利用者情報の新規登録、変更	確認用パスワード	確認用パスワード + ワンタイムパスワード
トークンの失効	—	確認用パスワード + ワンタイムパスワード

（参考）振込振替 実行確認画面

ワンタイムパスワード欄にハードウェアトークンに表示された「ワンタイムパスワード」と「確認暗証番号」を入力し、「実行」ボタンをクリックしてください。

ワンタイムパスワード

確認暗証番号

実行

ワンタイムパスワードの利用停止

不正利用を防止するため、「ワンタイムパスワード」を一定回数連続で間違えた場合は、自動的にワンタイムパスワードを利用するお取り引きを停止します。なお、同一のハードウェアトークンを使用している他のユーザーがいる場合は、そのユーザーのワンタイムパスワードを利用するお取り引きも停止します

利用停止解除の操作は、マスターユーザー・管理者ユーザーのみ行えます。操作方法はP. 7をご覧ください。

利用停止解除の操作可能なマスターユーザー・管理者ユーザーがない場合は、当行所定の手続きが必要になりますので、紀陽インターネットFBヘルプデスクまたはお取引支店までお問い合わせください。

ハードウェアトークンの紛失・再発行

ハードウェアトークンが故障または紛失した場合、ハードウェアトークンが1台のお客様は、ワンタイムパスワードによる認証が必要なお取引ができませんので、紀陽インターネットFBヘルプデスクかお取引支店までお問い合わせください。

ハードウェアトークンを複数お持ちの場合は、マスターユーザーまたは管理者ユーザーがトークンの失効操作(P. 9)を行い、残りのハードウェアトークンを共用することで業務継続が可能です。

なお、ハードウェアトークンの再発行には、書面でのお手続きが必要となり、別途、再発行手数料がかかります。新しいハードウェアトークンは1週間程度でお届け住所に簡易書留郵便で郵送いたします。

操作方法

ワンタイムパスワード利用開始登録

※ワンタイムパスワードをご利用されるお客様は、ログイン後、ワンタイムパスワード利用開始登録が必要です。

手順1 ワンタイムパスワード利用開始登録

ワンタイムパスワード利用開始登録(ハードウェアトークン)

トークン利用開始登録の省略

シリアル番号

ワンタイムパスワード

認証確認

ログイン後、「ワンタイムパスワード利用開始登録」画面表示されますので、ハードウェアトークンの裏面の「シリアル番号」と表面に表示されている「ワンタイムパスワード」を入力し「認証確認」ボタンをクリックしてください。

シリアル番号

ワンタイムパスワード

認証確認

※トークン利用開始登録の省略

すぐにトークン発行を行わない場合は、「トークン利用開始登録の省略」ボタンをクリックすると、利用開始登録をスキップしてログインできます。次回ログイン時に改めて利用開始登録が行えます。

ワンタイムパスワードの利用停止解除

不正利用を防止するため、ワンタイムパスワードの入力を一定回数間違えた場合、ワンタイムパスワードを利用するお取引を停止させていただきます。なお、ハードウェアトークンを共用しているユーザーがいる場合は、共用しているユーザーについても停止させていただきます。

利用停止解除の操作は、マスターユーザーまたは管理者ユーザーのみ行えます。利用停止解除の操作が可能なマスターユーザー・管理者ユーザーがない場合は、当行所定の手続きが必要になりますので、紀陽インターネットFBヘルプデスクまたはお取引支店までお問い合わせください。

手順1 業務を選択



「管理」メニューをクリックしてください。
続いて業務選択画面が表示されますので、「利用者管理」ボタンをクリックしてください。

利用者管理

手順2 作業内容を選択



作業内容選択画面が表示されますので、「ワンタイムパスワードの利用停止解除」ボタンをクリックしてください。

ワンタイムパスワードの利用停止解除

手順3 ワンタイムパスワード利用停止解除の対象利用者を選択



ワンタイムパスワード利用停止解除一覧画面が表示されます。利用者一覧から対象の利用者を選択し、「確認用パスワード」を入力して、「停止解除」ボタンをクリックしてください。

※ハードウェアトークンを複数の利用者で共用している場合は、一人利用者を選択すると共用している他の利用者も自動的に選択されます。

利用者一覧

確認用パスワード

停止解除

手順4 変更完了



ワンタイムパスワード利用停止解除結果画面が表示されますので、変更結果をご確認ください。

変更結果

トークンの失効

利用するハードウェアトークンを変更したり、ハードウェアトークンを紛失した場合、ハードウェアトークンの失効操作が必要となります。マスターユーザーまたは管理者ユーザーのみトークン失効操作を行えます。

トークン失効操作が可能なマスターユーザー・管理者ユーザーがいない場合は、当行所定の手続きが必要になりますので、紀陽インターネットFBヘルプデスクまたはお取引支店までお問い合わせください。

トークンの失効を行うと、再度「ワンタイムパスワード利用開始登録」(P. 6)を行うまでワンタイムパスワードが使用できなくなります。

手順1 業務を選択



「管理」メニューをクリックしてください。
続いて業務選択画面が表示されますので、「利用者管理」ボタンをクリックしてください。

利用者管理

手順2 作業内容を選択



作業内容選択画面が表示されますので、「トークンの失効」ボタンをクリックしてください。

トークンの失効

手順3 利用者を選択



トークン失効画面が表示されます。
利用者一覧から対象の利用者を選択し、「確認用パスワード」、
「ワンタイムパスワード」を入力して、「失効」ボタンをクリックしてください。

利用者一覧

確認用パスワード

ワンタイムパスワード

失効

手順4 トークン失効完了



トークン失効結果画面が表示されますので、失効結果をご確認ください。

トークン失効結果